



展示「宮沢賢治」



ミュージカル「サラフィナ!」



体育祭

高校学園祭は全日程にわた
り天候に恵まれ、すべてのプロ
ラムを無事に終了することが
できました。

教室で行われる「展示」は今
年も力作揃い。最優秀賞を獲
得した3年5組の「宮沢賢治」

高等学校
テーマ「夢・夢限大」
芸能祭●9/23(祭) 24(土)
体育祭・後夜祭●9/27(火)

学園祭 レポート 2011

は、賢治の代表作「注文の多い料理店」「ゼロ弾きのゴースト」を銀河鉄道のステーションに見立てたセットで紹介。優秀賞の2年5組「毛」は毛根の模型と丁寧なレポートが好評でした。1年2組の「水族館」は、東日本大震災で水族館がどのような被害を受けたのかという独自の視点を感じさせるもので、特別賞を受賞しました。

大アリーナでは「演劇」「ミュージカル」「音楽」の三部門を実施。演劇最優秀賞は3年3組「君、君たらずとも」。架空の県立第八士官学校を舞台に、笑いも織り込んだドラマを見せました。ミュージカルでは、アパルトヘイト下の南アフリカ共和国を舞台に黒人少女が主人公の、3年4組「サラフィナ!」が最優秀賞に。音楽では3年1組が「The Sea Bed Story」で海の世界を見事に描き出しました。

模擬店ではビビンバやチヂミ、坦々麺など多彩なメニューが登場。美術実行委員会によるグラウンドフェンスと中庭のアーチも好評で、ステージではダンスチームやバンドが多数出演し、華やかな彩りを添えました。

今年の学園祭テーマは「夢・夢限大」。東日本大震災という厳しい現実を目の当たりにした私たちは、これからも夢を見続け、そして次世代に夢を引き継いでいかななくてはなりません。

後夜祭の火舞いが明日の夢を描いているようでした。



芸能祭 演劇(3年)



芸能祭 合唱(2年)



芸能祭 合唱(1年)

中学校
テーマ「Smile Again」
芸能祭・展示●9/29(木) 30(金)
体育祭・後夜祭●10/1(土)

した。そのような特別な年の学園祭。生徒たちは議会で学園祭のテーマを「Smile Again」淑徳から笑顔を」に決めました。不自由なく日常生活を送ることができる幸せに感謝しようとスタートした学園祭でした。

生徒たちは、1学期半ばごろから総合学習やホームルームなどの時間を利用して、3年生は演劇の脚本選び、1・2年生は合唱曲の選曲に時間を費やしました。クラスでは、脚本や選曲に対しては様々な意見が出たこと、それらの意見を集約し1本に決めなければなりません。どのクラスも話し合いの場を持ち、苦労しながらそれを乗り越えたこと、言うまでもありません。

2学期になり、本格的に準備が始まりました。放課後に演出・舞台監督の指示で練習を行う3年生、カフェテリアなどの使用が割り振られ、指揮者・伴奏者を前に歌を合わせる1・2年生の姿が毎日のように見られました。

芸能祭では、出演前の緊張した生徒の顔や、本番を終え達成感に浸る生徒の姿を見ることができました。賞に輝いたクラスも、残念ながら賞に届かなかったクラスも、二つの目標に向かい、苦労しながら「やり遂げた」という達成感を味わうことができ、級友との絆も深まったことと思います。芸能祭の最後には、津波で大きな被害のあった気仙沼女子高校から、義援金に対してのお礼のメッセージが映像で届き、会場で上映されました。生徒たちは自分たちの支援が、被災者の方々に届いていることを実感できたようです。

続く体育祭・後夜祭では、清々しい秋空の下、生徒たちは日に焼けたながらも真剣に競技に取り組んでいました。



学園祭テーマ 美術実行委員が作成

